

好評発売中!!

戦後保育史〈全2巻〉

A5判・上製本 セット定価・9,800円

編纂 岡田正章・久保いど・坂元彦太郎・穴戸健夫・鈴木政次郎・森上史朗

★日本で初めての“戦後保育史”です。

幼稚園・保育所・幼児文化の三面から展開されている戦後保育史は、日本で本書が初めてです。

★行政も現場の動きもよくわかる戦後保育史です。

法令や制度の背景、現場の受けとめ方などが浮き彫りにされていて、保育の歴史を総合的に理解することができます。

★豊富な証言による生きた戦後保育史です。

歴史の第一線で活躍された方々の証言により、当時の状況が手に取るようにわかります。

★貴重な資料がいっぱいです。

貴重な資料により戦後保育界の真実を伝える保育史です。全国各地の地方史も含まれています。

●第一巻●(昭和20年～37年)

第一編 幼稚園とその保育

- 第一章 敗戦後の混乱と幼稚園の再出発
- 第二章 保育内容・方法の充実への動き

第二編 保育所とその保育

- 第一章 児童福祉法と保育所
- 第二章 保育所の発展と試練

第三編 幼稚園と保育所の関連

- 第一章 復興期における模索と二元制への出発
- 第二章 二元化政策のもとで

第四編 学術文化

- 第一章 幼児文化

●第二巻●(昭和38年～51年)

第一編 幼稚園とその保育

- 第三章 幼稚園教育の再編成
- 第四章 中教審答申とそれ以降の幼稚園教育

第二編 保育所とその保育

- 第三章 保育所保育の整備と拡充
- 第四章 国民の保育要求実現に向けて

第三編 幼稚園と保育所の関連

- 第三章 幼・保の競合と一元化の試行
- 第四章 あらたな視点から幼・保のあり方を求めて

第四編 学術文化

- 第二章 保育室から見た保育文化
- 第三章 保育環境
- 第四章 保育関係出版物

発行 フレーベル館